

研究に関する情報公開

神戸市立神戸アイセンター病院では、下記の研究を実施します。

本研究は診療情報を用いた後ろ向き観察研究であり、直接の介入は行いません。

対象となる可能性のある方の診療情報を、個人が特定されない形で使用します。

研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身のデータがこの研究で利用されることについて懸念のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】通院中断の因子に関する後ろ向き観察研究

【研究の目的】緑内障の治療はここ数年で進歩しました。疾患の特性上、全くの継続治療なしで完治という状態になることが難しいため、効果的な治療を継続して行うためには通院の継続が重要です。しかし、一方で通院中断率については3ヶ月で3割、12ヶ月で4割と治療が進歩してもそれが継続できない方が多くいらっしゃることは他の施設からも報告されており、どのようにすれば通院が継続でき治療を継続できるかということは疾患管理の観点からも重要なことです。そのため、本研究では通院中断の因子を明らかにし、治療継続支援に役立てることを目的としています。

【対象となる患者さん】2017年12月の当院開院以降当院へ受診歴のある18歳以上の患者さん

【使用する情報】電子カルテに記録された疾患に関する診療情報（初診時年齢、性別、診断名・重症度分類、生活背景、治療内容（点眼歴、手術歴）、視力・視野検査結果、画像検査結果など

【研究期間】〔利用又は提供を開始する予定日〕2025年5月見込から2026年3月31日まで

氏名・住所等個人が特定される情報は含まれません##

【情報の取扱い】

個人を特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し、集計しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。この研究成果は学術集会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも個人の特定できる情報は含まれずプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、神戸市立医療センター中央市民病院研究倫理審査委員会の審査を受け、神戸アイセンター病院の病院長（栗本 康夫）の実施許可を得て実施しています。

【情報利用の拒否方法】

本研究に診療情報を利用されたくない場合は2026年3月31日までに下記までお申し出ください

【問い合わせ先】

神戸市立神戸アイセンター病院・横田 聡 （研究責任者）

住所：神戸市中央区港島南町2丁目1-8

電話：078-381-9876

第1版 2025年5月2日作成